

平成 27 年第 2 回議会定例会（諸般の報告）

開会に当たり、諸般の報告を申し上げます。

まず、はじめに、千葉県における指定廃棄物の長期管理施設の候補地選定手法に基づく詳細調査候補地の選定結果について申し上げます。

昨年第 2 回定例会において、平成 26 年 4 月 17 日に開催された第 4 回千葉県指定廃棄物処理促進市町村長会議で、千葉県における指定廃棄物の長期管理施設に係る候補地の選定手順及び詳細調査候補地の選定方法が確定し、この選定手法にのっとり、後日具体的な候補地が環境省より提示される予定であるのご報告いたしましたが、このたび、指定廃棄物の処分場の設置にかかる詳細調査を行う候補地を千葉市長に提示したことについて小里環境副大臣から森田知事に報告があったと千葉県から平成 27 年 4 月 30 日付けで報告がありましたのでご報告いたします。

今後、詳細調査の実施や安全性の評価等を経て最終候補地が提示されることとなりますので、本市としましては、状況を見守ってまいります。

次に、「原子力 損害賠償 紛争解決センターへの和解あっせんの申し立て」について申し上げます。

このことについて本年第 1 回定例会で議決をいただき、3 月 27 日に東京電力（株）福島第一原子力発電所事故への対策に要した費用について原子力 損害賠償 紛争解決センターに対し東京電力（株）との和解あっせんの申し立てを行いましたので報告いたしま

す。

申し立ての金額は、先の議会でご説明したとおり「3億2,134万1,980円」でございます。

今後、紛争解決センターから指名された仲介委員である弁護士により、紛争の解決に向けた手続きが取られ、和解案が提示されることとなります。

和解案が示されましたら、順次報告いたします。

次に「なし坊プレミアム商品券」について申し上げます。

10,000円で13,000円分の買い物のできるプレミアム率30%の「なし坊プレミアム付き商品券」を市と白井市商工会で連携し、白井市プレミアム商品券実行委員会から発行し、市内6箇所の販売所で7月1日から販売いたします。

商品券の発行総数は25,000冊で、市内で3億2500万円の消費喚起と市民の生活支援を行ってまいります。

商品券は1世帯3冊までとし、購入するためには、往復はがきによる事前申し込みが必要で、申し込み期限は6月12日、引き換え販売期間は7月1日から14日までの14日間でございます。

また、応募多数の場合は抽選となり、商品券の有効期間は平成27年7月1日から同年12月31日までの6か月間でございます。

次に「子育て世帯臨時特例給付金の受付」について申し上げます。

消費税率の引き上げによる負担を軽減するために昨年度に引き続き、今年度も「子育て世帯臨時特例給付金」を支給します。

受け付けは、白井市では、6月1日から12月1日までの6か月間でございます。

申請書については、「児童手当・特例給付現況届」に「子育て世帯臨時特例給付金」の申請欄を追加する方式とし、対象者に送付したところです。

最後に「なし坊20周年まつり」について申し上げます。

市のマスコットキャラクター「なし坊」が今年誕生20周年を迎えたことから、記念行事として、8月8日土曜日に白井市文化会館大ホールで、「なし坊20周年まつり」を開催いたします。

日頃から「なし坊」を応援して下さっている市民に感謝の気持ちを込め、千葉県のマスコットキャラクター「チーバくん」をはじめ、近隣各市のご当地キャラクターに参加していただくファミリー向けのイベントとして実施いたします。

入場料は無料で先着順となります。

今後も、「なし坊」を含めた「なし坊ファミリー」を有効活用し、市のPRや地域の活性化につながるよう、取り組んでまいります。

以上で諸般の報告を終わります。